

本市には、様々な企業が立地しています。市民の皆さんはどのような企業が立地し、そこでどのような製品が誕生し、またどのような人が働いているかご存じでしょうか。リレー形式で、市内の企業やものづくり・人づくりについて紹介しています。

市内企業の  
ものづくり・人づくりを紹介！  
企業の  
ちから

**No 5 The company in Shirakawa**

**千駒酒造(株)**  
SENKOMA SYUZOU CO., LTD.

住 所：年貢町15-1  
生産品目：日本酒



**米を磨き 人を磨き 会社を磨き  
伝統を守るこだわりの酒造り**



- ① 「純米吟醸白河五百万石」白河ブランドに認証されています
- ② 通りに面した千駒酒造。「いならぶ若駒のようにたくましくあれ」は千駒の名の由来です
- ③ 14人の従業員が気持ちを込めて日本酒を造っています
- ④ 町印をラベルにした白河提灯まつり酒など、白河の伝統にちなんだ商品もあります
- ⑤ 仕込みの時期には、杜氏さんたちが24時間体制で管理しています
- ⑥ 社長の櫻井慶さん。酒と従業員をこよなく愛しています

「1年で売り切る分量だけを造る」私たちの会社では、この言葉をコンセプトに毎年お酒を造っています。一年間で売り切るだけの分量を造り、次の年には新酒から飲んでいただく。これを基本にいつもおいしい状態でお酒を出荷しています」と話す取締役の高橋良雄さんと杜氏の菊地忠治さん。

千駒酒造は、水、原料、造り、すべてにこだわった日本酒を製造しています。その中でも「純米吟醸白河五百万石」は、酒造好適米である表郷産の五百万石を100%使用して製造したものです。米は自家精米で45%まで磨いたものを使用していて、同社のこだわりが感じられる一品です。

また、仙台市で千駒のお酒を提供する飲食店「酒房せんこま」を営業、お酒を通して、白河をPRしています。

大正12年に池嶋酒造店として創業し、昭和51年に現在の千駒酒造となりました。原酒の年間生産量は約10万ℓ、敷地面積は3,300㎡で、敷地内にある創業当時に建てられた蔵は、市の歴史的風致形成建造物に指定されています。

「日本酒は国酒であると思います。米を磨き、人を磨き、会社を磨き、伝統を守りながら、こだわりを持って、地元にも愛される酒造りをしていきます」と社長の櫻井慶さんは力強く話してくれました。

**白河市民への愛がいっぱい**

全国から白河市に多くの義援金・寄附金が届きました。ここでは、7月14日から8月16日までの提供者をご紹介します。義援金・寄附金は、被災者の支援と本市の復興のため、有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

振込された方については、カタカナで表記させていただきます。8月17日以降の義援金・寄附金については次号でお伝えします。

- (株)若林商店 様
- 不二家川島ベシア店(有)マルタ商会 田崎徹也) 様
- (社)全日本不動産協会東京都本部多摩北支部 様
- 極真会館門馬道場 師範 門馬智幸 様
- 印口眞二 様

《仮設住宅等支援者をご紹介します(7月22日～8月21日)》

- 日本カイロプラクターズ協会 様
- 明日飛子ども自立の里 様
- スーパーミラクル塾 様
- みみずくの会 様
- 備前ロータリークラブ 様
- 白河ロータリークラブ 様
- 白河西ロータリークラブ 様
- 白河南ロータリークラブ 様
- 矢吹ロータリークラブ 様
- 住友ゴム工業(株)白河工場 様
- 青空市場 様

**「(仮称)白河市民文化会館基本設計」に関するパブリックコメントの結果を公表します**

貴重なご意見をいただきありがとうございました。

- 意見提出者数 12人
- 公表期間 9月1日(土)～30日(日) ※来庁による閲覧は平日のみ
- 公表方法 本庁舎まちづくり推進課または各庁舎総務課、市ホームページで閲覧できます。  
※関係団体を対象に実施した事業説明会でいただいた意見の概要もあわせて公表します。

☎本庁舎まちづくり推進課 ☎0241-1111 内2744